



# きたそらち

2021  
5月号  
No.242

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



3月24日、雨竜支所では、令和3年度の水稲作付に向けた種籾の温湯消毒作業が始まった。

→記事の詳細は4ページ

JAきたそらちでは、  
ホームページとFacebookで、  
魅力満載の情報を発信中です！  
ぜひ、ご覧ください！

ホームページ



Facebookもチェック



## 目次

- 第21回 通常総代会開催 ..... 2
- 水稲の播種作業開始 ..... 4
- 令和3年度 JAきたそらち女性大学  
「カレッジあみていえ」第2期生入学式 開催 ..... 9
- 令和3年度 新採用職員紹介 ..... 14～15

第21回

# 通常総代会開催

4月7日、JAきたそらち本所にて第21回通常総代会が開催された。本年についても新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、書面による議決権行使を総代に推奨し、総代定数370名（欠員9名）に対し、書面による議決権行使327名、本人出席15名の合計342名の総代が出席した。

岩田清正専務が開会を宣言し、出席者全員によるJA綱領朗唱が行われた後、柏木孝文組合長が開会の挨拶を述べた。

柏木組合長は、今年3月初めの大雪により農業用ハウス、格納ハウスの倒壊の被害にあわれた組合員にお見舞いを申し上げるとともに、昨年の管内の作況等について、「雪解けも早く春先より農作業は順調に進み、作業、生育ステージ全てにおいて前倒しとなった。基幹作物の水稲においては、播種、田植えも前倒しで進んだが、6月後半からの低温・日照不足により莖数不足となり減収が心配された。7月下旬以降の出穂・登熟期間が高温で推移したことにより、収量、タンパク値ともに素晴らしい結果となった」と説明したうえで、農畜産物の販売取扱高合計が計画対比99・6%の188億3千万円となったことについて、「新型コロナウイルスの感染不安に加え、激しい気象変動と、農業・農協を取り巻く情勢がめまぐるしく変化する環境の中で、肥培管理・飼育管理に努力され出荷頂きました事に感謝と敬意を申し上げます」と述べた。

また、令和3年産米の生産の目安については、「コロナ禍による需要の減少により本年の適正生産量が693万トンと設定されたが、都道府県が設定した生産の目安は国が示した数量と乖離しており、北海道からの要請に従い当農協も深堀対策に協力していかなければならないこと大変苦慮している。需要に応じた生産が軌道に乗らない限り、稲作農家の所得増加は見込めないので、長期的視野にたった政策を国に求めて参りたい」と述べた。

昨年から実施されている『第7次農業振興計画・農協経営計画』では3つの重点目標「農業所得の向上と持続可能な農業経営の確立」「担い手の育成確保と地域農業の活性化」「農業応援団・パートナーづくりと組織基盤強化」を掲げ、「持続可能な農業経営（SDGs）の確立を進め、生涯安心して暮らせる地域社会構築を目指しており、目標達成のためには基幹作物である水稲作付10,000haを中心とした200億円の農業生産を実現することが、生涯に渡って組合員の皆様のサポート出来る根幹と考え、金融共済本所の整備、組合員のワンストップ対応への整備を目的に本所機能の営農センターへの集約を進め、目標達成に向け邁進して参りたい」と述べた。「新型コロナウイルスの蔓延により経済の停滞が大きな問題となっており、JA・農業への影響は凶り

知れない状況であるが、このような時こそ系統の力を発揮し、組合員の所得確保に向け上部団体とも協力しながら、全道一丸となって取り組んで参りたい」と挨拶を述べた。

議案審議では、音江地区の高崎光昭氏、幌加内地区の笠井正展氏を議長に選出し議案審議に入り、10議案全てが原案通り可決決定され、当期未処分剰余金は2億8千3百万円を計上し、剰余金処分案では、準備金や積立金による内部留保の他、販売品・営農購買品に対する事業分量配当、出資配当合わせて6千6百万円とすることが承認された。

本年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、例年3月下旬に開催していた地区別総代協議会を中止した中での総代会の開催となった。

また、3月24日から4月2日まで、柏木組合長を始めとする常勤役員がJA管内各地区の総代宅を個別に訪問し、経過説明を行った。

## JAきたそらち第21回通常総代会



柏木組合長による挨拶



議長を務めた高崎氏（右）と笠井氏（左）

# 令和2年産 農畜産物共励会 表彰者

## うるち米の部 (13.0ha以上)

### 【最優秀賞】

馬場 一俊 (深川支所メム地区)

### 【優秀賞】

松本 憲一 (深川支所メム地区)

坂口 正則 (深川支所メム地区)

宮田 勤 (深川支所メム地区)

板垣 義行 (深川支所多度志地区)

北本 清貴 (深川支所メム地区)

### 【優良賞】

正田 浩貴 (深川支所一已地区)

河合 暢 (深川支所メム地区)

野澤 馨 (深川支所納内地区)

大窪 幸夫 (深川支所多度志地区)

蓑口 清志 (深川支所納内地区)

桃野 一善 (深川支所メム地区)

横内 友博 (深川支所メム地区)

加賀美 勇 (深川支所音江地区)

## うるち米の部 (1.0~13.0ha未満)

### 【最優秀賞】

岩淵 一男 (深川支所一已地区)

### 【優秀賞】

浦瀧 教幸 (深川支所メム地区)

大橋 武夫 (雨竜支所)

曾我 誠一 (深川支所メム地区)

原田 富之 (深川支所メム地区)

鈴木 秀通 (深川支所メム地区)

### 【優良賞】

谷岡 勤 (深川支所納内地区)

高畑 克洋 (北竜支所)

西丸 昭 (雨竜支所)

種田 光男 (深川支所納内地区)

岡部 一郎 (深川支所一已地区)

佐藤 利信 (深川支所メム地区)

浅田 和則 (雨竜支所)

山崎 次路 (深川支所メム地区)

小嶋 俊秀 (深川支所音江地区)

野原 利文 (深川支所一已地区)

阿波 一雅 (深川支所メム地区)

櫻井 博仁 (深川支所メム地区)

## もち米の部

### 【最優秀賞】

中西 博 (幌加内支所)

### 【優秀賞】

古林 茂 (幌加内支所)

## 秋まき小麦の部 (2.0ha以上)

### 【最優秀賞】

村上 利行 (深川支所メム地区)

### 【優秀賞】

あんねんfarm(株) (深川支所メム地区)

溝口 勝 (深川支所メム地区)

### 【優良賞】

横内 友博 (深川支所メム地区)

中川 伸昭 (深川支所メム地区)

三崎 正義 (北竜支所)

野々宮健一 (雨竜支所)

農事組合法人 碧水農場  
(北竜支所)

## 秋まき小麦の部 (1.0~2.0ha未満)

### 【最優秀賞】

鈴木 努 (幌加内支所)

### 【優秀賞】

村上 曜子 (幌加内支所)

河合 暢 (深川支所メム地区)

### 【優良賞】

矢野 克実 (深川支所メム地区)

高谷 浩司 (深川支所メム地区)

渡邊 学 (深川支所メム地区)

江幡 良博 (深川支所メム地区)

青木 実 (深川支所音江地区)



## 大豆の部 (1.0ha以上)

### 【最優秀賞】

志土地泰次 (深川支所メム地区)

### 【優秀賞】

伊東 範勝 (深川支所メム地区)

宮田 博章 (深川支所メム地区)

### 【優良賞】

川田 孝 (北竜支所)

菊入 等 (深川支所メム地区)

渡邊 学 (深川支所メム地区)

佐藤 孝俊 (深川支所メム地区)

片桐 章晴 (深川支所メム地区)

河合 暢 (深川支所メム地区)

神尾 誠 (深川支所一已地区)



## 青果の部

### 【最優秀賞】

●グリーンピーマン

(株)三谷農園 (深川支所音江地区)

### 【優秀賞】

●夏秋苺

寶利秀次郎 (深川支所音江地区)

●長ねぎ

荒井 和也 (深川支所一已地区)

### 【優良賞】

●ひまわりすいか

渡邊 俊成 (北竜支所)

●インゲン

中西 芳子 (北竜支所)

●アスパラ

白岡 直樹 (北竜支所)

●胡瓜

矢橋 和彦 (深川支所音江地区)

### ●長いも

江幡 良博 (深川支所メム地区)

### ●ひまわりメロン

竹林 信幸 (北竜支所)

### ●スイートコーン

田岡 隼人 (雨竜支所)

### ●暑寒メロン

佐々木義明 (雨竜支所)

### ●マダーボール

宮武 稔 (雨竜支所)



## 花きの部 (10a以上)

### 【最優秀賞】

干場 守 (北竜支所)

### 【優秀賞】

山田 憲明 (深川支所納内地区)

## 花きの部 (10a未満)

### 【最優秀賞】

今村 釐弘 (深川支所納内地区)

### 【優秀賞】

佐藤 克之 (深川支所メム地区)

## 令和2年産 生乳品質共励会表彰者

## 生乳の部

勘佐 栄夫 (深川支所一已地区)





## 水稲の播種作業開始

4月3日、管内トップを切って、一已地区の原田純さん宅で水稲の播種作業が始まった。

約39ha（作業受託7ha含む）を作付する原田さんは、「ゆめぴりか」と「ふっくりんこ」、「ななつぼし」、「そらゆたか（飼料米）」の4品種について育苗ポット約2万枚分をビニールハウス10棟で育苗する。作業の開始は例年通りの時期となり、水田への移植は5月10日頃を予定している。この日「ふっくりんこ」の種籾が入った育苗ポットを、振動式鎮圧ローラーを使って鎮圧した苗床に敷き詰めた。

原田さんは、「例年より積雪量は多かったが、3月の気温が高く推移し融雪も順調に進んだため、春作業は順調に進んでいる。今年もおいしいお米が収穫できるよう作業を頑張りたい」と意気込んだ。管内の播種作業は、4月下旬まで続く。



## 今年度の水稲作付へ向けて 種籾の温湯消毒作業が始まる

3月24日から、当JA雨竜支所と北竜支所では、令和3年度の水稲作付に向けた種籾の温湯消毒作業が行われている。

温湯消毒は、化学農薬を使用せずに温湯を用いて種籾を殺菌し、いもち病や苗立枯細菌病などに対し農薬処理と同等以上の防除効果があり、安心・安全な米づくりや労力の軽減に一役買っている。作業は専用の装置を使い、60℃に保たれたお湯に10分間浸して殺菌した種もみを冷却・脱水処理し、その日の夕方までに各生産者へ配布する。取扱う品種はうるち米やもち米のほか酒米など16品種にわたる。

昨年水稲温湯処理施設を導入した雨竜支所では、今年度、雨竜支所の生産者106戸と深川支所の生産者71戸の種籾計74t、また平成24年から温湯消毒作業に取り組む北竜支所では、今年度、北竜支所の生産者96戸と深川支所の生産者59戸の種籾計71tを消毒する。両支所とも5月上旬ごろまで作業が続く。



北竜支所



## 管内メロン・すいかの定植作業が始まる



管内の特産品であるメロン、すいかの定植作業が各地区で始まった。

3月14日、雨竜町の特産品「暑寒メロン」の定植に始まり、3月15日には北竜町の「ひまわりメロン」、3月23日には深川市の「北斗メロン」の定植作業が開始され、「マダーポール」や「ひまわりすいか」の定植も順次行われている。

4月4日、北竜町特産「ひまわりすいか」の定植作業がひまわりすいか生産組合の渡邊俊成組合長の圃場で開始された。今年は積雪が多かったものの、3月の高温による融雪が進み、昨年と同じ4月4日からの定植作業開始となった。



渡邊組合長宅圃場でのすいか定植作業

渡邊さんは「好天が続いたこともあり、作業は順調に進んでいる。今年も良質で甘い『ひまわりすいか』を消費者の元へお届けしたい」と話され6月上旬頃の初出荷を目指す。

定植作業終了後も、着果までの夜温が低いいため温度等に注意しながら、良質なメロン・すいかの生産へ向けて管理作業が続けられる。

本年度、JAでは、メロン48,100ケース、約1億9千2百万円、すいか19,000ケース、約4千9百万円の出荷販売を計画し、道内市場を中心に出荷が行われる。

## 青果部

## 春の味覚 アスパラの出荷始まる

3月26日、春の訪れを告げるハウス栽培のグリーンアスパラガスの出荷が始まった。この日は、音江地区の加賀美敦さんが約10kgを青果部の集荷場に持ち込んだ。

出荷の開始時期は例年並みとなり、鮮やかで良質なアスパラがさっそく深川市道の駅「ライランドふかがわ」のJA農産物直売所「eciR」に並んだ。

加賀美さんは「今年1年も作業を頑張っ、多くの人においしいアスパラを食べてもらいたい」と話す。

今後は、札幌・旭川・滝川などの道内市場にも出荷され、ホクレンショップなどでも販売される。

気温の上昇とともにハウスから露地、夏秋穫り栽培と続き、5月をピークに9月頃まで出荷が続く。



初出荷した加賀美敦さんの母 洋子さん



令和3年度

JAきたそらち作物別生産者組織役員名簿

作物部会名	組 合 長	副 組 合 長	会 計	理 事	監 事
北斗メロン生産協議会	伊井 清隆 (一)	蓑口 清志 (納)	(兼) 蓑口清志 (納)		橋本 健 (一)
雨竜町メロン部会	谷本 貴志 (雨)	須見 和之 (雨)	宮武 稔 (雨)		橋本 貴之 (雨)
北竜メロン生産組合	高畑 克洋 (北)	石井 隆 (北)	山田 敏光 (北)	(兼) 山田 敏光 (北)	前田 規文 (北)
きたそらち果菜生産組合	折野 哲也 (一)	松永 徹 (秩)	沖田 孝俊 (雨)		三谷 好美 (音)
きたそらち豆類生産組合	神尾 綾子 (一)	渡辺 恵一 (北)	(兼) 渡辺 恵一 (北)		松木 薫 (雨)
きたそらち蔬菜生産組合	松田 力 (北)	白岡 直樹 (北)	種田 光男 (納)	山本 時雄 (音)	塩田 吉範 (一)
きたそらち長いも生産組合	河合 暢 (夙)	櫻井 博仁 (夙)	鬼原 慎一 (夙)		(兼) 櫻井 博仁 (夙)
きたそらち胡瓜生産組合	本瀬 修二 (一)	五十嵐幸男 (一)	栗野 良寛 (音)		川村 正人 (音) 飯村 英樹 (音)
きたそらち百合根生産組合	金谷 道宏 (夙)	馬木 逸男 (夙)	(兼) 馬木 逸男 (夙)		鈴木 努 (幌)
きたそらちマダーボール生産組合	谷本 徹 (雨)	宮武 稔 (雨)	(兼) 宮武 稔 (雨)		(兼) 谷本 徹 (雨)
ひまわりすいか組合	渡邊 俊成 (北)	續木 裕己 (北)	(兼) 續木 裕己 (北)		西野 利幸 (北)
きたそらち大玉トマト部会	土居 健一 (北)		太田 孝司 (一)		
きたそらちスイートコーン生産組合	高田 浩 (雨)	中西 史 (雨)	(兼) 中西 史 (雨)		中村 尚一 (北)
きたそらち苺生産組合	尾嵯 雅一 (夙)	松浦 進 (納)	(兼) 尾嵯 雅一 (夙)		(兼) 松浦 進 (納)
きたそらち果樹生産組合	曾我部好美 (音)	高村 雅紀 (納)	瀬川 直希 (音)	田川 大輔 (音)	高橋 親平 (音) 本橋 和枝 (音)
きたそらち醸造ブドウ生産組合	真鍋 文雄 (多)	佐藤 眞昭 (多)			
きたそらちにんにく生産協議会	増田 貴志 (一)	江幡 良博 (夙)			岡田 徹 (納)
旬 菜 部 会	星野サチ子 (一)	林 祐輔 (音)	増田 慶仁 (一)	尾嵯 香代 (夙)	吉田 秀一 (音) 阿波 一雅 (夙)
北 育 ち 元 気 村 花 き 生 産 組 合	田村 昌之 (妹)	竹林 義晃 (北) 廣田 和也 (一)	近藤 洋介 (夙)	内藤 敬人 (音) 尾嵯 雅一 (夙) 坂田 輝行 (一) 橋本 有由 (納) 松井 守 (多) 安田 雅嗣 (雨)	我部山豊春 (秩) 室田 健一 (沼)

きたそらち青果・花き生産運営協議会 役員	会 長	副 会 長	理 事		
	本瀬 修二 (一)	尾嵯 雅一 (夙)	谷本 貴志 (雨)	松田 力 (北)	廣田 和也 (一)

きたそらち青果・花き生産運営協議会 委員	伊井 清隆 (一)	谷本 貴志 (雨)	高畑 克洋 (北)	折野 哲也 (一)	神尾 綾子 (一)
	松田 力 (北)	河合 暢 (夙)	本瀬 修二 (一)	金谷 道宏 (夙)	谷本 徹 (雨)
	渡邊 俊成 (北)	土居 健一 (北)	高田 浩 (雨)	尾嵯 雅一 (夙)	曾我部好美 (音)
	真鍋 文雄 (多)	増田 貴志 (一)	星野サチ子 (一)	廣田 和也 (一)	

※ ( ) 内は地区を示しております。

音は音江、一は一已、納は納内、多は多度志、雨は雨竜、北は北竜、幌は幌加内、秩は秩父別、妹は妹背牛、沼は沼田。

令和3年度 青果部作物別業務担当配置表

品目名	販売担当	地区				生産組合事務局	
		深川市内	雨竜地区	北竜地区	幌加内地区		
北斗メロン	川本	川本	浅沼	三品・稲田		北斗メロン	川本
胡瓜	川本・河原	川本	河原			胡瓜	川本
いちご	植田	植田		稲田		いちご	植田
ピーマン	植田	植田				果 菜	植田
長ネギ	植田	植田	浅沼				
ミニトマト	植田・河原	植田					
インゲン(ピテナ)	川本	川本	浅沼	稲田		豆 類	川本
豆 類	川本	川本					
長いも	楠木	楠木				長いも	楠木
西洋南瓜	楠木	楠木	浅沼	稲田	楠木	蔬 菜	楠木
日本南瓜	楠木	楠木		稲田			
アスパラ	楠木	楠木	浅沼	稲田			
ほうれん草	楠木・河原	楠木				-	-
とまと	楠木	楠木		稲田		とまと	楠木
百合根	楠木	楠木			楠木	百合根	楠木
にんにく	楠木・河原	楠木	浅沼	稲田		にんにく	楠木
その他青果	川本	川本				-	-
りんご	植田	植田				果 樹	植田
さくらんぼ	植田	植田					
ワインブドウ	植田	植田				ワインブドウ	植田
玉ねぎ	河原	河原				玉ねぎ	河原
雨竜メロン	浅沼		浅沼			雨竜メロン	浅沼
西瓜(マダー)	浅沼	川本	浅沼	稲田		西瓜(マダー)	浅沼
スイートコーン	浅沼	川本	浅沼	稲田		スイートコーン	浅沼
その他青果	斉藤		斉藤			-	-
北竜メロン	三品・稲田			三品・稲田		北竜メロン	稲田
西瓜(ひまわり)	三品・稲田			三品・稲田		西瓜(ひまわり)	稲田
その他青果	稲田			稲田		-	-
旬 菜	柏倉・藤川	柏倉				旬 菜	柏倉



# 学校給食に 地元のお米

## 各地区へ2か月分を贈呈

4月6日、当JAとJA北いぶきで組織する北空知広域農業協同組合連合会より、北空知圏学校給食組合（組合長・山下貴史深川市長）へ管内産「ななつぼし」2か月分（5,000kg）の贈呈が行われた。

同農協連の篠田雅会長（JA北いぶき組合長）と柏木孝文会長代理（当JA組合長）が深川市役所を訪れ、山下市長へ目録を手渡した。

山下市長から篠田会長へ感謝状を手渡され、「今年もたくさんのお米を贈呈いただき感謝申し上げます。この先もおいしい給食を作って、子ども達の成長に役立つよう本組合としても頑張りたい」と述べられた。

贈呈したお米は同給食組合に所属する深川市と沼田町、妹背牛町、秩父別町、北竜町の学校給食として、4、5月に提供される。

また当JAは、3月29日に幌加内町、4月6日に雨竜町へ同じく2ヶ月分の学校給食米を贈呈した。



北空知圏学校給食組合



雨竜町



幌加内町

## 令和3年度

## 北育ち元気塾開校式・第1回研修会 開催

## 農業 振興部

4月5日、JA北いぶき本所にて令和3年度「北育ち元気塾」の開校式が開催され、今年度の元気塾生23名（JAきたそらち管内塾生15名）のうち20名と関係機関の役職員が出席した。

開校式では、北空知農業後継者育成支援協議会の佐藤忠美会長が「これから元気塾で学ぶ知識・技術や仲間との繋がりを大切に日々の営農に活かせるようカリキュラムに取り組んで欲しい」と挨拶し、続いて塾生の紹介が行われた。

開校式終了後には、第1回研修会が開催され、佐藤会長より水稻の省力化栽培技術について講演を頂いた。

講演後、茶話会を実施し、塾生同士が就農の経緯や経営形態などを話題に親睦を深めた。

同塾は、2年間のカリキュラムにて土壌や農薬肥料、農業経営など農業全般の基礎知識や多くの技術を講義・実習を通して学ぶことを目的に活動する。

【営農企画課 石野】



# JAきたそらち女性大学 「カレッジあみていえ」第2期生入学式開催



4月5日、JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」第2期生の入学式が開催され、第1期生とともに第2期生12名を迎えた。

カレッジあみていえとは、食と農・くらし・文化などの学習を通じて元気な地域づくり、心豊かな仲間づくりをめざして次世代を担う女性リーダーを育成することを目的として昨年度から開校している。

入学式では、同大学の岩田清正学長（JA代表理事専務）から「人に教えると記憶に残りやすい」ことから本大学で学んだことや体験は家族や友人に伝え、自分の知識として完成させて下さい」と式辞をいただいた。オリエンテーションでは新入生の自己紹介の中に「女性大学に入学できたことをチャンスに変え2年間楽しく学んでいきたい」「大学生に憧れ入学しました。たくさんのことを学び視野を広げていきたい」など同大学での2年間を楽しみにしている声を聞くことができた。

入学式の後には、しあわせ設計舎 代表の菊島聡美氏を講師に迎え記念講演が行われた。菊島氏は、働く女性を中心に本質的で持続的な美容と健康について講演や個人のカウンセリングなど様々な活動を行っており、今回は「いつまでも輝く女性のための女性ホルモンとケア」について講演していただいた。

健康であるためには今の自分はどんな状態であるのかを知ることが必要であり、健康であるかは外側だけでなく内側に情報が隠されていること、体に起きている変化に気づくために注意しておかなければならない症状、デリケートゾーンのケアの重要性などを学んだ。

受講者からは、「普段聞く機会のない内容であったため講演を聞いて良かった」「女性同士でもなかなか恥ずかしくて話せないからこそ、このような講演が聞いてうれしい」などととても好評であった。

【営農企画課 佐藤】



**農業  
振興部**



## 令和3年度『農福連携』作業開始

当JAでは、労働力を必要とする生産者と近隣の福祉事業所をマッチングさせる『農福連携』の取り組みを昨年より開始しており今年度は3月24日から作業が始まった。

この日は、就労継続支援B型事業所のアグリーン妹背牛（妹背牛町）に協力をいただき、利用者2名と支援員の方が、音江地区 渡邊滋典氏のハウスにて、「ひまわり」の種まきや前年のハウスの片付け作業などを行った。作業を委託している渡邊氏は「今回参加してくれた2名の方には昨年も来ていただいた。支援員の方のサポートも受けながら作業は順調に進んでいる」と笑顔を見せる。

現在、福祉事業所の利用者が生産者宅で作業を請け負って働く「施設外就労」は、協力いただける福祉事業所の件数に限りがあり、新規の「施設外就労」を受けることは厳しい状況にある。今年度は利用者が福祉事業所内で作業を行う「施設内就労」の取り組みを目指し、施設外で作業することに支障がある方にも参加していただくことで『農福連携の輪』を広げていく。

【営農企画課 墓田】

## JAきたそらちスマート農業研究会 第2回通常総会 開催

3月30日、当JA営農センターでJAきたそらちスマート農業研究会（原聡会長）が第2回通常総会を開催し、会員である組合員や関係機関の職員など約30名が出席した。

同研究会は、JA管内において急速に進む大規模経営や人手を必要とする小規模複合経営などの問題を解決するため、研究会が中心となり、地域において必要なICT技術の研究と技術普及拡大を図ることにより、効率的な農業経営の確立と生産される農畜産物の付加価値向上につなげ、「地域農業ビジョン」実現に寄与することを目的として発足された。

総会の前段には、第2回検討会が開催され、今年度実施予定の3つの実証実験として、水田水管理システムによる「ゆめびりか」の安定生産技術の実証、GPSレベラーとドローンによる水稲直播「えみまる」の栽培技術実証、施設園芸の栽培管理を目的としたICTモニタリング実証についての説明が行われた。

総会では、開会にあたり原会長が「昨年8月の設立総会から今日まで本研究会を続けられたことは会員の皆様のおかげ。また、JA管内農業の発展に寄与できるような研究会にするため、今後もご協力願いたい」と挨拶した。議事では、令和2年度事業報告や決算報告、令和3年度事業計画などが原案通り承認された。



原会長による挨拶



### きたそらち鳥獣害防止対策協議会

### アライグマ捕獲講習会を開催



農業  
振興部

3月16日、きたそらち鳥獣害防止対策協議会（近藤育志会長）では、JA営農センターと本所、深川市役所の3会場で、アライグマ捕獲講習会を開催した。同講習会は、アライグマによる食害からの被害軽減を図るため、効率的で安全な捕獲方法などを学ぶ目的で開催され、今年は新型コロナウイルス感染症対策のため各会場をリモートで繋ぎ、合わせて約100名の組合員や市民などが参加した。

開会にあたり、近藤会長は、「令和元年度より『深川市鳥獣害処理施設』が稼働し徐々に捕獲数と処理数が増えている。また今年1月には『アライグマ捕獲深川市民の会』が設立されたこともあり、今後とも地域一丸となって、鳥獣等から農産物や一般家庭菜園等を守っていただけるようご協力をお願いしたい」と挨拶した。

講習会では、北海道大学獣医学研究院の佐鹿万里子助教授を講師に迎え、「北海道のアライグマ対策について」と題し、アライグマの生態や捕獲方法などについて資料と動画で説明を受けた。佐鹿氏はアライグマの捕獲時期や方法について、「春は餌とする農作物が少なく、幼獣がまだ自分で餌をとることが出来ないため、5月から6月下旬の授乳期にメスの成獣を捕獲し、個体数の増加を効率的に防ぐことが大事」と説明した。

佐鹿氏による講習の後は、質疑応答が行われ、参加者は罠設置後から捕獲までにかかる日数や箱罠に用心深い個体の対処法などについて質問していた。



北竜町畑作生産組合

## 青年部向け畑作講習会を開催

3月24日、北竜町畑作生産組合（吉田健組合長）主催による、青年部向けの畑作講習会がJA北竜支所で開催され、青年部北竜支部（四辻和也支部長）の部員7名が参加した。この講習会は昨年11月にも開催されており、今回で2回目となる。

開会にあたり吉田組合長は、「講習会に参加し基本技術を励行する事で収量の増加にもつながる。青年部同士でも声を掛け合って今後とも講習会に参加して欲しい」と挨拶した。

講義では、空知農業改良普及センター北空知支所の松浦大地主査と村井翼普及指導員を講師に迎え、排水対策や土壌改良に関する基礎講習として、排水不良の影響や、心土破碎の効果検証を写真とグラフを用いた資料をもとに詳しく説明を受けた。松浦主査からは、「圃場の排水対策で病害や生理障害の発生を未然に回避できる。今まで交流が少なかった青年部とも関係を密にし、畑作に興味を持ってもらえる様、情報交換を行いたい」と話す。

【北竜支所 尾崎】



JA YOUTH

# 青年部 だより

## 女性部フレッシュミズ

## 深川市社会福祉協議会へリングプル寄贈

女性部フレッシュミズ（部員41名）では、社会福祉活動の一環としてアルミ缶のリングプル回収運動を行い4月8日深川市社会福祉協議会へ寄贈した。

令和2年度は女性部員の協力もあり26.058kgを回収し、前年度分と合わせて深川市社会福祉協議会へ45kgを寄贈することができた。

同部では、小さなリングプルで体の不自由な方々の手助けになればという思いから毎年回収し、一定重量が集まれば深川市福祉協議会に寄贈している。リングプルは約500kgで車椅子1台と交換ができ、福祉施設等へと寄贈される。

今年度も引き続き回収を行っておりますので、農作業などの休憩時に缶コーヒーや缶ジュースを飲まれる際は、リングプル回収にご協力をお願いします。

【営農企画課 墓田】

### ～回収にあたってのお願い～

缶のラベルに“アルミ製”と表示されているリングプルのみ回収させて頂いております。

\* 回収先 女性部各支部事務局  
詳しくは、農業振興部営農企画課（0164-26-0134）までお問い合わせください。



雨竜支所

## 雨竜あした葉 通常総会 開催

雨竜町のボランティアグループ「雨竜あした葉（吉見サヨ子会長、会員7名）」の通常総会が2月12日雨竜町公民館で開催された。

雨竜あした葉は農閑期を利用して、ボランティアや地域行事の手伝いを行う組織で、社会福祉協議会が生活支援事業の一つとして行う『ふまねっと運動』のサポーター、月に1度、町が主催する『さわやか健康くらぶ』で脳の体操や歯の健診を行う保健師の補助などを行っている。

通常総会では、新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みながら、住みよいぬくもりのある地域づくりを目指すための活動を行うことが確認され、視察研修や地域子ども会育成連主催のレクリエーションのお手伝いなどを予定している。



【雨竜支所 木村】

あした葉では現在、会員の募集をしております。興味がある方はお気軽にご連絡ください。一度見学をしてみたいという方も大歓迎です。詳しくは雨竜支所営農課（担当：木村）までお問い合わせください。  
JAきたそらち雨竜支所営農課 TEL：0125-77-2332

幌加内支所

JAボランティア花菜

## そば大福を福祉施設へ寄贈

4月1日、JAボランティア花菜（井上信子会長、会員12名）が「花菜オリジナルそば大福」を幌加内町社会福祉協議会と町内の福祉施設に寄贈した。昨年は、新型コロナウイルスの影響もあり、そば大福を作るのを控えていたが、施設の利用者からそば大福が食べたいとの要望もあり、同会員7名が手作りのそば大福を約80個用意した。

この日は、井上会長と北村和子副会長が各施設を訪問し出来立てのそば大福を手渡すと、「これ美味しいんだよねえ〜」「ありがとうございます」などの言葉をいただいた。



【幌加内支所 岩本】

幌加内支所

## 雪乃御殿 雪入れ作業始まる

3月29日、幌加内支所で、玄そばの低温貯蔵倉庫「雪乃御殿」の冷房に使う雪の搬入作業を実施した。豪雪地である幌加内町の地域性を活かしたこの施設では、雪解け水で作った冷風を倉庫内に循環させ、そばの保管に最適な室温13度、湿度65%以下を保っており、約4万俵を格納している。この日は、1日をかけ約550tの雪を搬入した。

幌加内町の最深積雪は236cmと平年より多かったが、3月の気温が高く気候が安定していたこともあり融雪は順調に進んでいる。同支所営農課職員は「このまま融雪が進めば、播種作業も遅れず始められる」と話す。



【幌加内支所 下津】



# 新風



## 農家後継者



氏名 かわかみ けいた 川上 啓太 さん

年齢 27歳

就農年 平成31年4月

地区 北竜支所 西川地区

経営主 農事組合法人 豊竜農場  
代表理事 善岡 浩樹さん

経営面積 88 ha (水稲、そば)

### ☆目指す農業

幼い頃から有機農業に勤しむ両親の姿を見ているうちに、自然と農業が身近なものに感じられ、2年前より当法人に就農いたしました。

まずは生産技術の習得はもちろん、経営の感覚を磨いていくことに力を入れてまいります。

また、前職のIT業界での経験を生かして、省力化・負担軽減のためにスマート農業を取り入れ、当法人のみならず、地域の水稲生産量を増やしていきたいと思う、日々努力したいと思います。

今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願ひいたします。

### 【新規就農希望者受入農家・新規就農希望者募集】

JAきたそらちでは、JAホームページ・新農業人フェア等で新規就農者の募集をしております。新規就農希望者を受け入れていただける生産者を募集しておりますので、人材確保に不安をお抱えの方はお気軽にご相談ください。

また、新たに従業員を確保される予定がある方へ、活用可能な事業をご紹介しますので、合わせてお問い合わせください。

- ◇ お問い合わせ先：農業振興部 営農企画課【TEL：0164-26-0134】
- ◇ ホームページ：<http://www.ja-kitasorachi.com/farmer/index.html>

# 転載不可

# 令和3年度 新入職員紹介



4月1日より7名の新採用職員が入組しましたので、ご紹介いたします。  
※ホワイトボードに、これからの『目標』を書いてもらいました！

①出身地 ②出身校 ③趣味・特技 ④組合員の皆様に一言

金融共済部 共済課	経済部 資材課
<p>せんごく      こうすけ</p> <p>牛石      幸輔</p>	<p>おのであ      もえか</p> <p>小野寺      萌香</p>
<p>①新十津川町 ②東洋大学 ③野球観戦、スポーツ、ゲーム ④これからたくさんの苦労や経験を乗り越えて、少しでも早く、きたそらち農協に貢献できるように頑張ります。</p> 	<p>①三笠市 ②帯広畜産大学 ③映画を観ること、絵を描くこと ④未熟者ではありませんが、皆様のお役に立てるよう精一杯努力いたしますので、どうぞ宜しくお願いします。</p> 

経済部 北竜資材課	金融共済部 貯金課
<p>おさない      だいき</p> <p>長内      大貴</p>	<p>ふるかわ</p> <p>古川      そら</p>
<p>①深川市 ②札幌大学 ③陸上 ④初めは戸惑い、迷惑をかけることが多いと思いますが、少しでも早く立派なクルーになれるように頑張ります。</p> 	<p>①栗山町 ②北海道農協学校 ③お菓子作り ④少しでも早く仕事を覚えて役に立てるよう努力します。よろしくお祈いします。</p> 



## 総合企画室 企画広報課

こじま

りりか

小島 梨里花

- ①深川市
- ②武蔵女子短期大学
- ③写真、動画づくり、カラオケ
- ④少しでも早く、皆様のお役に立てるよう努力し、笑顔で明るく頑張ります。信頼される様な職員を目指します。よろしくお願ひ致します。



## 経済部 幌加内資材課

みやた

だいすけ

宮田 大輔

- ①幌加内町
- ②北海道農協学校
- ③野球、バドミントン
- ④明るく、笑顔で振る舞える農協職員になれるように頑張ります。



## 経済部 燃料課イチャヤン給油所

しみず

こうき

清水 孝輝

- ①雨竜町
- ②滝川西高等学校
- ③野球
- ④まだまだ未熟ですが、自分の行動に責任を持ち、知識や技術を得ていきたいです。



## アフターコロナ？ウィズコロナ？

津田こどもクリニック 院長 津田尚也



新型コロナウイルス感染症、すでにこの病気が日本に入ってきてから1年が過ぎようとしていますが、種々の感染対策を講じているにも拘わらず感染がどんどん拡大していきます、道内のクラスター発生が皆さんの耳目を集めています。幸いにも日本では乳幼児や小児の発症は少なく、発症してもそのほとんどの人が無症状若しくは軽症で済んでしまっていますので、お子さん方に対する心配はこの病気の理解が進むにつれ安心していける傾向にあります。無症状の人も含めて感染経路が不明な方の比率が多くなり、また変異型も増加し、もはや市中感染と化していると言っても過言ではないでしょう。

今後の対応と日常生活の過ごし方については、様々な報告や報道が溢れていますが、正しい知識を得て、正しく恐れて正しく対処することが重要です。

子供にはコロナウイルスに過剰な反応をしないでコロナウイルスを排除する防御機能が備わっていると思われれます。新型コロナウイルスが世界から撲滅されない限り、今の子供が大人になるまでに何度も感染し免疫を次第に獲得していきます。今の子供が大人となつて、新型コロナウイルスに感染しても今の大人と違って過剰に反応せず感冒として終わると思われれます。今の大人は新型コロナウイルスに自然感染するかワクチンにより免疫を次第に獲得し、感染を受けても過剰に反応しなくなります。そうになると、新型コロナウイルスは感冒を引き起こすウイルスとなり、5番目のコロナウイルスとして常在化していくと思われれます。

この大変な時期の後のアフターコロナは、通常の感冒のコロナウイルスとしてのウィズコロナとなる時代が来ることが期待されますので、今後新型コロナウイルスに対するワクチン普及や治療薬が開発されることにより、新しい感染対策のスタイルを維持しながら皆さん頑張って頂けることを願ってやみません。



# JAグループ北海道からのお知らせ



## 北海道コンサドーレ札幌 栗山トレーナーによる 農作業にも役立つセルフコンディショニング講座VOL. 1

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！  
スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

### ■栗山 渉（くりやまわたる）

1981年4月9日生まれ。京都市出身。北海道大学 医療技術短期大学部 卒。  
2006年からコンサドーレ札幌アカデミーのトレーナーを務める。  
保有資格は理学療法士、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー。

今日のテーマ  
ケガ予防のための  
ストレッチ

## START!

### 10. ふくらはぎのストレッチ



足を前後に開いて立って、うしろ足のスネを前に倒す

### 1. 腰のストレッチ①



両手で両膝をかかえる

### 2. 腰のストレッチ②



膝を倒して両手を開く、顔は膝と反対側を向く

### 9. 股関節前面のストレッチ



足を前後にひらいて腰を前に移動

長い自粛期間後、急に運動を再開したことで腰、膝などに疲れや違和感が生じていませんか？

自粛期間によって筋力、持久力が低下しているので、しっかりセルフケアをしないとケガをしてしまいます。

運動直後やお風呂上がりに全身をストレッチすることを習慣にして、ケガを予防しましょう。

筋肉が痛みなく心地よく伸びる程度で20秒間静止し、1~3セット繰り返しましょう！

※ 無理に筋肉をストレッチすることは厳禁です。痛みがでない範囲で優しくストレッチしましょう。

強い痛みが続くようであれば整形外科を受診することを検討しましょう。

### 3. 太もも前のストレッチ



下側の足のつま先、上側の足の膝を押さえる

### 8. 足首のストレッチ



踵が浮かないようスネを前に倒す

### 4. 股関節内側のストレッチ①



足裏を合わせて背すじを伸ばした体を前に倒す

### 7. 股関節内側のストレッチ②



四つ這いの状態から足を開く

### 6. 太もも裏のストレッチ



足を伸ばして、背すじを伸ばしたまま体を前に少し倒す

### 5. 股関節後面のストレッチ



膝を曲げて足を前に出して、体を倒す

## JAグループ北海道 と 北海道コンサドーレ札幌 は「食農パートナー」です！

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、食農教育・社会貢献活動の連携協定を新たに締結いたしました。道民の皆様にもっと身近なサッカークラブであることを感じていただくため、コンサドーレ選手宿舎のレシピやケガをしない体操等、様々な情報を提供させていただきます。

# クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp

1	2		3		4	5	6
			7	8		9	
10		11		12	13		
	14		15		16		17
18		19		20			
21	22				23		
			24				
25						26	

  

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 【タテのカギ】

- 2 いるところ。居場所
- 3 動物が食べたり、声を出したりするところ
- 5 チャンピオンが挑戦者からベルトを守る試合「〇〇〇〇戦」
- 6 音声を聞く器官
- 8 時間の差、標準時の違い。時間をずらすこと
- 11 戦いにのぞむこと。「〇〇〇〇態勢」
- 13 師と弟子。先生と生徒。「〇〇〇〇関係」
- 15 幅・奥行き・高さを持ち、三次元空間の一部を占める物体
- 17 その場その時に応じること。「〇〇〇〇応変」
- 18 数字の数え方、1は「ひと〇〇」、10は「ふた〇〇」
- 20 鉄道・道路・電話などの施設が完成して通じるようになること
- 22 書類などに所有者・当事者として記される名前
- 23 化学反応で電気を起こす装置。

## 【ヨコのカギ】

- 1 古文書や暗号などを読み解くこと
- 4 花びらが閉じていて、これから咲こうとする花
- 7 都道府県の行政を統括・代表する長。「北海道〇〇」
- 9 2021年7月22日の祝日は「〇〇の日」
- 10 山林で木を切り出すことを仕事にしている人
- 12 新聞や書籍などの文中に挿し入れられる絵
- 14 考え方や話を進めていくときの筋道
- 16 「三平方の〇〇〇」、「ピタゴラスの〇〇〇」
- 19 手術などで体の一部を切り開くこと
- 21 四つ以上の平面で囲まれた立体図形、四面体、五面体など
- 23 できあがった物の状態。できぐあい。できばえ。
- 24 二人以上の人が心を一にするさま。「〇〇〇〇同体」
- 25 卵からかえって間もない魚
- 26 病気・けがなどが治ること

3月号の正解は

「ヒナマツリ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

北竜町 後藤 友子 様  
 北竜町 大路恵津子 様  
 幌加内町 棕井 功 様

## 応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切5月31日消印有効で当選者とクイズの答えは令和3年7月号に掲載します。

【送り先】〒074-0022 深川市北光町1丁目10番10号

JAきたそらち総合企画室企画広報課 FAXの場合は 0164-22-8611

【ホームページ応募フォーム】URL: [http://www.ja-kitasorachi.com/application\\_form/](http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/)

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

# 四月俳句

## ● 雨竜俳句会

給はりし数におどろく初鯉  
 まだ風にふれぬ色なり露のとう  
 合同の句集それぞれ風光る  
 雪かきの雪に殺意を覚えけり  
 まだ姑と暮らせる仕合せ五十年  
 三月や涙の訳はそれぞれに  
 コロナ禍の弥生に朗報絵画展

## ● 「道」俳句会 北竜支部

郭公を待てば日和の通い作  
 新たなる風の自転車進級す  
 青き踏み来た道戻るだけの夕  
 いさかいかも日課に加え春を待つ  
 鴉鳴くソプラノめいて春を呼ぶ  
 ウミウシの自切見習い春あらた  
 流木も旅発つ構え雪解急  
 福寿草強く優しい母の声

## ● 土筆俳句会

ざくざくと雪解一步の汚れ靴  
 眠りおるやら考え込みか梅の前  
 悪びれず年に一度の四月馬鹿  
 新婚の孫の引越越し春の海  
 欄干の老爺眺める帰る雁  
 旅立ちの孫それぞれに祝い膳  
 「なに着よう」タンス眺めつ春装う  
 短夜の深読みしすぎサスペンス  
 老いどちのカラオケ大会山笑う

高尾美津子	山本 玲子	有田 茉莉
池田 美知	山岸 正俊	大林アヤ子
山川 輝子	阿部れい子	北川 満江
南川富美子	吉尾 広子	小山 邦男
佐藤英三子	山下 好晴	松木 五月
滝口富美子	中島 雅子	宮武めぐみ
菅原 優子	宮脇美和子	吉見サヨ子
森田裕美子	佐藤美智子	
小橋 厚子		

### 第3回理事会〈令和3年3月22日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 令和2年度 決算監査報告について
3. 独立監査人の監査報告書について
4. 令和2年度 監査報告書について
5. 内部監査報告について
6. 第21回通常総代会開催要領について
7. 組合員の加入脱退について
8. 固定資産の修繕について

9. 職員の人事及び業務事故について
10. 令和2年度 職員の人事考課・準職員の評価結果及び令和3年度定期昇給について
11. 「コロナウイルス感染拡大防止対策」について
12. 貸出金の貸付報告について
13. ALM委員会の協議内容について
14. 畜産販売実績について

- 議案第1号 令和2年度決算関係書類及び部門別損益計算書について
- 議案第2号 第21回通常総代会の日時及び場所について
- 議案第3号 第21回通常総代会の目的である事項について
- 議案第4号 通常総代会の議決権行使書面について
- 議案第5号 規程の一部改正について

- 議案第6号 理事に対する貸出承認について
- 議案第7号 JAバンク基本方針の変更について
- 議案第8号 リスク評価書の改正について
- 議案第9号 令和3年度不良債権の処理方針について
- 議案第10号 クミカン貸越極度額の設定及び信用評価と対処方針について
- 議案第11号 令和2年度 農畜産物共励会について

1. 令和3年度産米に係る緊急深堀り対策の実施について

### 第4回理事会〈令和3年4月7日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. クミカン貸越極度額の設定について

- 議案第1号 理事報酬額及び支給方法の決定について
- 議案第2号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- 議案第3号 行政庁への業務報告書の提出について
- 議案第4号 出資金の持分譲渡について

- 議案第5号 出資金持分相当額の仮払について

#### 組合員の動き (令和3年3月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,339	9	13	1,335
	団体	91	2	0	93
准組合員	個人	5,703	15	14	5,704
	団体	274	1	0	275
正組合員戸数		959	3	11	951



### JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和3年3月実績

○累計 (R2.12~R3.3)

発電電力 **62,505kWh**

発電電力 **107,682kWh**

計画対比 + 20,480kWh

計画対比 + 34,066kWh

前年対比 + 135kWh

前年対比 △ 23,354kWh

# 金融共済部 融資課からのお知らせ

## JA住宅ローン

キャンペーン期間  
令和3年5月31日(月)まで



住宅の新築・増改築、中古住宅の購入、  
土地の購入、他金融機関からの借換に!

**固定変動選択型**  
キャンペーン対象条件①～⑥のうち、  
2項目のご利用で

3年固定  
1項目のご利用で  
0.70% ▶ 0.60%  
【現在の店頭貸出利率：年1.60%】

5年固定  
1.15% ▶ 1.05%  
【現在の店頭貸出利率：年2.20%】

10年固定  
1.25% ▶ 1.15%  
【現在の店頭貸出利率：年2.80%】

**キャンペーン対象条件**  
正組合員および准組合員の方  
または  
新たに准組合員になれる方

①～⑥をご利用中または新たにご利用いただける方

①給与振込 ②公共料金の口座振替 ③JAカード ④JAネットバンク ⑤JAローンをご利用中の方  
⑥年金受取を予約して預ける方、又は年金振込をされている方

(借入対象者) 前年度年収150万円以上、勤続年数3年以上(借入金額)10万円以上5,000万円以内  
(借入期間) 3年以上35年以内(担保)対象の土地・建物に対し、第一順位の特当権設定登記  
(必要書類) 運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、見積書・工事請負契約書等その他JAが必要とする書類

**全期間固定金利型**  
上記、キャンペーン対象条件  
①～⑥のうち、1項目のご利用で  
年2.15%  
【現在の店頭貸出利率：年2.55%】

さらに 農協で定める省エネ住宅対象基準に適合する場合  
貸出利率から  
お借入日より  
3年間 年0.30% 引き下げ!

いずれの金利にも別途、保証料がかかります。  
(一括払い・分割払いのいずれかよりお選びいただけます。)

9大疾病  
補償保険の  
保険料を  
当JAが負担!

固定期間終了後もその時点の店頭金利より引き下げ!

固定変動選択型 を再選択で  $\Delta 0.50\%$   
変動金利型 を再選択で  $\Delta 1.20\%$

## JAリフォームローン

太陽光発電システムや物置、住宅の補修費用に!



**キャンペーン対象条件**  
正組合員および准組合員の方  
または  
新たに准組合員になれる方

(借入対象者)  
地域に根ざし継続して安定した勤務先からの収入がある方、  
継続して安定した収入がある方  
(借入金額) 10万円以上500万円以内  
(借入期間) 1年以上15年以内  
(必要書類)  
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、見積書、  
工事請負契約書等、その他JAが必要とする書類

さらに 農協で定める省エネ住宅対象基準に適合する場合  
貸出利率から  
お借入日より  
3年間 年0.30% 引き下げ!

※変動金利  
現在の店頭貸出利率  
年2.50% ▶ 1.80%  
キャンペーン利率

## JA教育ローン

入学金や授業料・仕送り・アパート家賃に!

**キャンペーン対象条件**  
正組合員および准組合員の方  
または  
新たに准組合員になれる方

(借入対象者)  
地域に根ざし継続して安定した勤務先からの収入がある方、  
継続して安定した収入がある方  
(借入金額) 10万円以上500万円以内  
(借入期間) 6ヶ月以上15年以内(借入期間+9年)  
(必要書類)  
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、納付通知書・  
合格通知書・学生証等、その他JAが必要とする書類

①～⑤をご利用中  
または新たにご利用で、  
キャンペーン利率から、  
1項目ごとに0.10%引き下げ!

①給与振込 ②公共料金の口座振替  
③JAカード ④JAネットバンク  
⑤JAローンをご利用中の方  
⑥年金受取を予約して預ける方、  
又は年金振込をされている方

※変動金利  
現在の店頭貸出利率  
年2.60% ▶ 1.40%  
キャンペーン利率  
1.80%～

詳しくは、お気軽にお問い合わせください!

- 金融情勢等の変化により金利を見直しさせていただく場合がございます。
- ご返済方法等、ご融資の詳細については、窓口へお問い合わせ下さい。
- 審査の結果、ご希望に沿えない場合もございますのであらかじめご了承下さい。



- 本所 TEL 0164-22-6618 多度志支所 TEL 0164-27-2111
- 本江支所 TEL 0164-25-1111 雨電支所 TEL 0125-77-2331
- 深川支所 TEL 0164-22-2171 北竜支所 TEL 0164-34-2280
- 納内支所 TEL 0164-24-2211 幌加内支所 TEL 0165-35-2024